

第3回病害虫発生状況調査(速報)

8月7日に美方郡内の調査圃場にて、病害虫発生状況調査を行ないましたので、調査結果をお知らせします。

【 病 害 】

一部の地域において、いもち病、紋枯れ病の発生がみられましたが、深刻な程度ではありませんでした。今後の状況の変化にご注意ください。

【 虫 害 】

複数の圃場において、セジロウンカ・トビイロウンカ等の成虫・幼虫を確認しましたが、大発生に至る程ではありませんでした。

カメムシ(トゲシラホシ)の成虫を一部の地域で確認しましたので、防除がまだの方は至急お願いいいたします。仕上げ防除剤散布済みの方は、要観察お願いします。

◆これからの注意点◆

【 病虫害対策 】

カメムシの防除をしていない場合は、必ず防除を行ってください。無人航空機防除等を実施された方についても、ウンカ類・カメムシ類が発生している可能性があります。状況によっては再度防除が必要となる場合がありますので、ご注意ください。

【 水管理 】

今後も気温の高い日が予想されます。早期に落水すると登熟歩合の低下や乳白米など未熟粒の発生が助長されるためご注意ください。

【 獣害対策 】

電気柵に雑草が触れていると放電され効果が大きく低下しますので、電気柵に草が触れない様、下草の管理をしましょう。

定期的に電圧の点検を行い、遠い場所においても確認しましょう。